

三橋地域審議会

平成18年度

第3回会議録

開催日時	平成19年3月20日(火) 13:30~14:55	
開催場所	三橋庁舎3階 第2, 3会議室	
会議内容	次 第	会議結果
	1 開 会 2 報 告 (1) 答申の進捗状況について (2) 協定項目の進捗状況について (3) その他 3 閉 会	

三橋地域審議会委員出欠名簿 (15人中12人出席)

出席者：石橋 功亘、川口 武、荒木 ヤス子、下川 肇、高橋 登喜男、近浦 フジ子、中村 國保、中島 みゆき、藤丸 伊津子、三浦 榮一、目野 博子、森田 辰夫

欠席者：河村 好浩、藤生 桂子、藤木 勝也

会議録の確定		
確定年月日	平成 年 月 日	
署 名	議長	

午後1時30分 開会

○事務局

皆さんこんにちは。本日は、大変お忙しい中に御出席いただきましてありがとうございます。昨年の6月9日に柳川・大和・三橋の地域審議会から地域的課題に対して答申をいただきました。その後、総合計画を策定してその中にも反映させることとしていまして、冊子ができてから開催しようと考えておりましたが、冊子ができるのが3月になり、会議が遅れましたことをお詫び申し上げたいと思います。

本日は、答申の対応状況と合併時の合併協定項目の進捗状況についてご報告したいと思いますので、よろしくお願ひします。それでは会長さん進行をお願いいたします。

○中村会長

皆様、こんにちは。第3回の三橋地域審議会にご参加いただきありがとうございます。

答申も終わっております。それに対してどういう対応がされているかということの審議に入りたいと思います。それでは、答申の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

○事務局

(答申の進捗状況について説明)

○中村会長

ただいま事務局より説明がございましたが、何か御意見ご質問がございましたら、お出してください。

まず私からですがよろしいですか。1番のコミュニティ建設についてですが、対応状況の中ほどに「現在ある施設を有効に活用し」とありますけれども、施設が無い所は大和町、三橋町がほとんどなんですよ。コミュニティ施設に関しては、無いから市長さん、議長さんに要望書を出しているんですよ。このあたりが柳川市は施設があるから有効活用で分かりますが、この文章はどう解釈していいのでしょうか。

○事務局

コミュニティ施設について、現在ある施設を有効に活用しながらという文章ですが、柳川地域はあり、大和・三橋地域は無いということで、旧柳川については現在の施設を利用する訳ですが、大和・三橋に関してはどうするかというのが大きな課題になっています。校区公民館をどうするのか、また、コミュニティについても検討をしていく必要があります。市民協働という問題もありますし、そういうものも含めて校区の公民館活動をどういった形でやるのか、統一していくのか、というのが課題となっております。財政的な課題もありますので、いつ作るとか、どういうふうにとり進んでいないという状況でございます。

○中村会長

この対応は生涯学習課ですか。

○事務局

はい。

○中村会長

じゃあ、まだ前向きの姿勢ではあるわけですね。現在三橋の施設は無いわけですか

ら。コミュニティ活動を推進していくためには施設が絶対必要という地域住民の要望なんですから。

○事務局

特に三橋からは強く要望があがっていますので、今後どうするか検討していくということです。

○中村会長

それは十分考えていただきたいと思います。近々数名で市長さん、議長さんなりに今後の対応について、お伺いに参上したいと思っているんですけども。

○川口委員

三橋の他の地区からも要望があがってきているんですか。

○事務局

いえ、校区毎にあがっているのではなくて、地域審議会と三橋出身の議員さんと連名で答申の前に要望書が出ていました。

○川口委員

調査費とかの予算措置はなさっていないわけですか。

○事務局

まだ、そこまでは到っておりません。

○川口委員

今、この文書を見ますと一応考えてはみますけどと非常に曖昧なわけですよ。なぜ1番にあるかという三橋町民の1番の願望なんですよ。少なくとも何年に整備するなり、それなりのアクションを起こしていただきたい。正直言って雲をつかむような話でして、話のしようがないというか・・・。

○事務局

おっしゃるとおりですけども、どれぐらいまでにするとかの方針がまだ出ていないわけですね。それでこういう文章にならざるを得ないわけです。

○川口委員

自分の意見ですが、例えば今九電の跡が空いているわけなんですよ。九電は一括して貸したいという意向を持っているのです。市長はよく「箱物をつくらん」ということを聞くんですが、公民館はリースでも構わんと思うんですよ。何億もかけなくても利用の頻度によって、また考え直すこともできるんですから。そういうことも含めて1から作ると土地を含めて相当な金額になりますので、既存の施設を借り上げるなどの方策も検討いただきたいと思います。利用頻度が悪ければ、その時点で考え直せばいいわけですから。是非緊急に協議していただき、前進させていただきたいと思いません。

○目野副会長

私からもお願いしておきます。現在、いろんな活動をするために三橋公民館を借りるのに、合併したとたんに柳川市、大和町からもどんどん使用されて、なかなか会場が空かないんです。それで各団体困っています。大和町と違って三橋町はたくさんの三橋だけに使う基金がありますので、第1番に旧三橋町民の夢でもあり、懸念している重大問題です。答申を出してから8か月も9か月も止まっている状態。全般的に見

て進捗しているものが全然ない。どの項目も同じ状態というのでは納得できないと思いますので、1番だけでも早急に検討して答えが出るように努力していただきたいと思います。

○石橋委員

ちょっとお聞きしたいと思いますが、地域審議会の答申の進捗状況に対して報告があったと思いますが、その他に動きは無いのでしょうか。要望書とか出ていませんか。そんな話はお聞きになったことはないのでしょうか。

○事務局

ありません。

○石橋委員

会長さん、藤吉校区の区長さんもしてあるんで、知ってあるんじゃないですか。

○中村会長

企画課の方には要望書は回っていないですか。

○事務局

はい。

○中村会長

答申が終わってから、何か月かして公民館関係の方が市役所の方に要望に行かれました。その後、区長会にも来られて、区長会の方で音頭をとるような形で、要望書をまとめ上げたんですよ。署名いただいたのは、藤吉校区の区長の役員6名と公民館の館長、副館長、それからPTAの会長、副会長、議員、婦人会の会長、副会長です。この要望書を市長と議長宛にコミュニティ施設建設の要望書として提出しております。その時議長さんはすぐに総務委員長を呼ばれて、議長さんも総務委員長さんも非常に前向きなご返答をいただきました。「ごもつともですよ」と。「三橋は振興基金が一番あるんだから三橋選出の全議員さんが要望されているなら市長は何も言わずに実行に移すのが本当だ」とその席ではっきりと言われました。

それから現在に至ったわけですが、今日の説明を聞いたら何となく頼りない説明でございますので、その時のメンバーで再度伺おうと思っております。銚先をかわされたという感じがしないでもありませんので、もう少し三橋振興基金、このまま行けば振興基金が何に使われたか分からないまま無くなるという話も聞いています。そういうこともありますので、是非三橋地域審議会からこういう意見があったと伝えてほしいと思います。

○事務局

それにつきましては、他の審議会も同じでございますけれども、ご意見をいただいた件については整理して各課にも伝えますし、市長にも伝えたいと思います。

○中村会長

ここまで申したら何ですけれども、対応する生涯学習課の方からは「早急に進めるためにはある程度の下準備として、土地の確保まではいかなくても内諾とかの形まで持って行って申請した方が早いですよ」と助言までいただいて、有志の方に内諾までいただいているんですよ。要望書にも書いています。そういうことも踏まえてよろしく願います。

○石橋委員

そういう所が縦割りで企画課に入っていないというのはどうなんですかね。

○中村会長

おかしいですね。地域審議会を担当しているのにね。

○事務局

うちの方としては、答申いただいた・・・・

○石橋委員

やっぱりこれだけじゃいかんからと、地域が一体となってやっていこうという動きが中村会長さんの所でも出てきているんですよ。小さい藤吉校区のことになっていますけれども、やっぱり藤吉校区の方が動かれることが草の根運動的に流れて行って全体を押し上げていくような、いわゆる起爆剤になると思います。そうなっても審議会の担当課が聞いていないんじゃないじゃどうもこうもならん。

○下川委員

ある議員さんから、「提案事項はしましたよ」と聞いたんですが本当でしょうか。議員さんからの提案事項について、議会での審議はなかったですか。

○事務局

一般質問で「どうなってるのか」との質問はあっています。

○下川委員

答えはどうなってるですか。

○事務局

答えは、合併協定でもあがっているし、地域審議会でも要望が出ているということで検討しなければならないけれども、なかなか財政的に厳しいような市長の答弁があったと思います。既存施設の利用とかここに掲載しているようなことを言われていたようですね。

○下川委員

もうひとつ、地域振興基金の一部が東口開発に流用されたという話もありますけれども、本当ですか。

○事務局

地域振興基金は、三橋の地域振興に使うということで、東口の区画整理事業、それと藤吉小学校の建設の一部に充てられております。金額は17年度が区画整理事業で5,000万円、藤吉小学校が6,000万円、それから垂見小学校の学童保育の整備関係で140万円使っております。18年度が藤吉小学校の建設事業の関係で3,000万円使っている状況です。

○中村会長

トータルでいくらですかね。

○事務局

トータルで1億4,140万円です。

○下川委員

ちょっといいですか。使われる過程の中でこの地域審議会に提案されましたか。こういうふうにするということは、私は一つも聞いたことがないけん。欠席したときに

あったんだろうかと思ひまして。

○事務局

地域振興基金の使い道につきましては、この会議では提案していません。

○下川委員

それなら、おかしかじゃないですか。

○中村会長

地域振興基金は、名前からいっても審議会の意見を取り入れて使っていくのが常識だと思うんですけどね。

○下川委員

会長さんからも要望書を出してある上に、ここに提案されぬままに使われるなら、地域審議会に参加しても何もならないという気がします。

○事務局

地域振興基金の使い道をこの審議会の中で協議するという事については、元々の地域審議会の主旨からして基金の使い方まで論議するとはなっていないので。

○川口委員

公民館建設は、三橋住民すべてが要望していること。それがこういう返答だったらそういう話にならざるを得ないわけですよ。もうちょっと具体的に検討委員会を立ち上げるなり、予算をつけるなり何か目に見える形で進展していれば、こういう話をすることは無いんですが。基金も10年ということですので、このまま過ぎれば、基金はもうありませんよという話になる。

○石橋委員

10年間、関係機関と協議し検討しなければならないという返答がずっと述べられることになる。

○中村会長

柳川はですね、いろんなコミュニティ施設を作って財政的に余裕がなくなったんだから。三橋はつくるために貯めとった。それを使うのは平等だろうと思うんですけど。その振興基金を使ってもらえれば、財政は苦しくないはず。

○事務局

その地域振興基金の元々の財源は、三橋で貯めていた基金なんですけれども、それを見ると一つは都市整備基金といって区画整理事業に使うために貯めてあったのが7億3,000万円ぐらいありました。それと町立学校整備基金というのが6億1,000万円ございます。あわせて13億5,000万円ぐらいは区画整理と学校整備のために三橋町が貯めていた基金でした。それでそういうものに使っているという状況です。

○中村会長

学校整備で6億1,000万円ですか。コミュニティ施設を学校施設の一部と解釈すれば使ってもおかしくない。

○事務局

区画整理が総事業費90何億円の事業で、そのうち40数億円を市が出さないとできませんので、その辺で三橋も整備を始める前に基金として貯められていたと思います。

○中村会長

市の総合的な考え方もありましようけれども、一般的な三橋町民の考え方としては、駅前東口の開発とかは柳川市全体のもので、必ずしも三橋の振興基金を使うものではないという意見もある。柳川市財政の全体としてやるべきだ。校区コミュニティ施設は皆さん本当に切実にあらゆる階層、PTA、老人クラブ、婦人会、区長会、全町民熱望している施設ですから、それが冷たい対応ならば、市長さんは信頼をなくされると思いますよ。

○事務局

そういうことで三橋の審議会から強い要望があるということは、市長にも生涯学習課にも伝えます。

○川口委員

この内容では極めて不満だということです。

○中村会長

このままだと燎原の火のように不満が広がっていきますよ。

○下川委員

この要望の答えは、いつこの審議会にもらえますか。

○中村会長

次回の会議は分らないですね。

○下川委員

臨時審議会でも開いて早めに報告してもらいたいですね。

○中村会長

とにかく、近々1週間から10日以内に直接市長と議長に会いに行こうと思っています。先般要望した件にこういうお答えをいただいて、皆さん非常に不満に感じているから、是非陳情かたがた行ってきます。答申内容は6項目ありますけれども審議会の要望はこれが大多数なんです。駅前の水路の浚渫とかは審議会から言われなくても観光都市柳川のイメージをつくるためならすべきなんですよ。2,3日前に流し雛があったでしょ。市外からいっぱい見えて藤吉小学校の堀にはずらっと並んで私も見えましたけども、あそこの立花通りなどはきれいにしとったけども、そこに来る途中の水路を上から見たら油やヘドロがいっぱい貯まっている。以前は柳川市じゃなかったからどうか分かりませんが、もうちょっと力を注いできれいにしてほしいと思います。水郷柳川のイメージのためには柳川市全体の予算を入れてもやらなければならないことだと思います。

○事務局

その点についても3月議会の中で質問がありまして、水路課の方で堰を作って流れるようにしたいということだったと思います。

○下川委員

水路課が手前に堰をつくると言っていたが、完全なものじゃない。オーバーフローするということで上澄みを流れるということで本当にはきれいににならない。川上と川下をきれいにせんとでけん。予算を今古賀に多くくると樋管の開閉ができる。樋管を頻繁に開け閉せんときれいににならない。それと水量の確保も必要になる。

○石橋委員

先ほど会長がお話しがあったとおり水上パレードがあって、会長の言われたとおりだと思います。「飛ばまし、今」というNHKドラマが前回九州だけであって、今度31日に全国放映されるわけですよ。柳川に行こうとそうになっていただけたと思いますが、宣伝と実際が全然違うということなんで、今すぐやっていただかないといかん。

○中村会長

浚渫だけは早急に考えていただいて、恒久的なことをしていただくようお願いします。

○下川委員

まず、市の職員が関心を持って見てもらいよるかが問題である。あの状況を見るとすぐせんとでけん。

○目野副会長

市役所の職員さんという断定じゃないんですが、旧柳川市民の方達が「このごろにやっと柳川駅が柳川市になったんだなあと思います」と言われた。旧柳川市民の方達は、「今まで三橋のと思ひよった」とこういう考え方です。だから三橋のことはあんまり。

○中村会長

確かに私たちの感じとしては、柳川駅周辺に対しては本気で取り組んでいないというのが今まではありました。しかし合併して2年にもなるんですよ。2年にもなるのでそこは柳川市の中心と思うんですよ。お客さんのみえる玄関口であるし、家の玄関口はきれいにせんといかんですよ。その点は先ほどの件も含めて審議会で意見があったことをお伝えください。三橋選出の議員さんもがんばってもらうように言うとかんといけんですよ。

○下川委員

もう一回議員さんを入れた審議会を臨時に開くとよかですたい。

○中村会長

こっちの審議会の時は議員さんも呼んでもらえんかな。私がお願いしたっちゃよかばってん。

○下川委員

市長さん、議長さんも。

○中村会長

議会とかに差し支えない日に開かれるなら、審議会会長名で文書ば三橋選出の議員さんに出してもいいと思うけど。事務局が駄目と言わっしゃるなら。

○事務局

今色々ご意見が出ていることを事務局で「こうします」とは答えられません。また、議会の中でも何度も取り上げられています。

○下川委員

だったら、何で進まんと。

○中村会長

市長さんが後ろ向きだからですよ。すぐ箱物をつくらんち言わすとですよ。審議する前に一番はじめに箱物をつくらんちおかしかやなかですか。

○川口委員

知恵を出していただかんと、箱物つくらんじゃ。

○中村会長

この次の審議会には、三橋選出の議員さんが9名いらっしゃるから出席のお願いを出しましょう。

○中島委員

ちょっといいですか。5番の直売所の件ですが。

○中村会長

1番、2番と来てますので順にいきたいと思います。次は3番ですが。これは審議中ですもんね。

○川口委員

小学校5年生にアンケートがきたと聞いたんですが。

○中村会長

この前、決まった。最初5年生だけのアンケートだったが、4年生までしてほしいと要望したんですよ。

○石橋委員

藤吉校区だけですか。

○中村会長

全小学校だったと思います。まだ2回しか会議を行っていませんので、言っているかどうか分かりませんが、今回小学校区は除外しようということで、小学生は小さいし、コミュニティ関係などもあります。中学校は遠いし、部活動があるから中学校区を対象に考えましょうという方向で審議中です。

○目野副会長

3番は進行中ということですね。

○中村会長

そういうことです。次に4番ですが。

○川口委員

対応課が生涯学習課となっており、課が回答するならこうなるでしょうね。市長に回答してもらわんと。

○中村会長

なければ5番ですが。中島さんどうぞ。

○中島委員

この間神戸に行ったが、神戸の方が「私も川下りしたけどちょっとあの水ではですね」とおっしゃいました。水のごことはよろしくお願ひします。

対応状況は良いことばかり書いてありますが、現実には全然違いますからその点を農政課に力を入れていただくようお願いいたします。

第一に大和2号店のことですが本当にお客さんが少ないです。私も品物を出していますけど本当に少ない。早く言えば失敗じゃないかと思ひます。どのくらいのお客さんが来るのかということも計算してつくらないと。農協の方もですが農政課の方でも検討していただくようお願いいたします。

特産品づくりも行われているんですけど、早く言えば単年度のような形で長続きしない。今からずっと続くような特産品をつくっていただくようにしていただきたい。担当者の話を聞くと今年は何ばつころうか、去年は何をつかったけん今年は何とかでと。私はそういうのが特産品じゃないと思うんですけど、そのあたりを考えていただきたいと思います。

それとこれは三橋の中でもものすごく話になっているんですけど、できる範囲でお答えしてほしいんですが、起田地区に土地の買い占めがっているんですよ。大和城島線と443号バイパスの四つ角付近も買い占めがっているんですよ。市との関係はないんでしょうか。道の駅などをつくる構想で買ってあるのか、全くご存じないのか。

○事務局

それは市とは関係ないと思います。

○中島委員

知っている方があれば教えてほしいんですが、話では娯楽施設とかの話があつていて、小学校も近くにあるし、中学校もあるし、あそこあたりに娯楽施設をつくっていただくのは。農政課も動いてあるみたいですよ。

○中村会長

いろんな団体で観光に行くとき、観光地には必ず立ち寄る場所がある。柳川は観光地でバスがたくさんくるのでバスが停まれるような、観光会社が認知するような場所があれば寄るわけですよ。

○中島委員

イチジクジャムも試作してつくってあったんですけども売れているような雰囲気じゃない。イチジクをジャムにつくるには手間暇がかかるんですよ。高値を付けて売ってあるかもしれないんですけど、その値段じゃ売れない。もう少し研究して柳川らしい特産品を考えてほしい。

○中村会長

他にありますか。なければ次をお願いします。

○事務局

(協定項目の進捗状況について説明)

○中村会長

これに関し何かご意見・ご質問がありましたらどうぞ。

生涯学習事業と最後にありましたけれども、やっぱりここに公民館の整備は努めるとしてありますので、これを実行に移してほしいということですね。

一般職員の削減が80人とありましたがそれは何年までですか。

○事務局

合併して10年後の、27年度です。

○目野副会長

行政区の見直しですが、何年までにするとおっしゃいましたか。

○事務局

19年度に検討委員会を設置するという事です。

○中村会長

他にありませんか。

なければ、これをもちまして本日の三橋地域審議会を閉会させていただきます。
ありがとうございました。

午後 2 時 55 分 閉会